

目標達成計画

作成日: 平成22年11月 9日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向け取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	地域密着型サービスに基づいた視点を盛り込んだ理念が作られていない。	地域密着型サービスの視点を理念の中に位置づけ、事業所全体で、その理念を共有する。	現在ある理念の見直し。	3ヶ月
2	2	事業所と地域の交流不足。	地域と日常的な関わりをさらに深める。	自治会への加入を検討する。	12ヶ月
3	4	運営推進会議がややもすれば定型的になっている。	運営推進会議をより充実したものに変えていく。	利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等についての報告や話し合いだけでなく、その回によってテーマを設けて開催する。	2ヶ月
4	49	外出支援が日常化まで至っていない。	外出支援を日常化する。	事業所として外出支援を日常化するための検討を行った上で、必要であれば家族への協力もお願いする。	6ヶ月
5	35	災害時の地域との協力体制が強固ではない。	周辺住民への協力の一層の働きかけ、災害時における避難やその他対策を確実なものにする。	事業所として災害時における対応を検討し、周辺住民への一層の働きかけと、必要物品の備蓄をする。	3ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。